第1019號　（日曜日）昭和24年9月10日　夕刊　いわき民報　昭和24年2月28日第2388號　昭和24年2月28日運輸省特別扱承認　昭和21年6月1日第3種郵便物認可　日刊（除月曜）　（1）

いわき民報

登録社　原田民報社　印刷兼発行人　発行所　平市田町48　電話381・176

優良ベニヤ　プナセンタモ　シナ等各種
丸一材木店
工場　平市ネギ町電五五六
自宅　平市五丁目電二九〇

さんま漁の解禁迫る

目標 十億五千萬圓

本縣船三百四十九隻出漁

大きな期待をもつて見られている今年のサンマ漁業はいよいよ二十一日から一齊に始まる、昨年電氣捕受漁業によつて豐漁に惠まれたため縣下の各ハマでもこの捕受船に力を入れており出漁隻數は

△小名濱一一〇△江名一六六△四倉四一△久之濱一七六△原釜九△勿來三△豐間三△計三四九

この電氣捕受の轉換狀況は△底曳一七八△揚繰四九△鰹鮪三七公その他八五

となつている、福島資材調整事務所が軍油緊要量調べによつて纏めた今年の水揚豫想は本縣船によるもの九百二万九千貫（十億五千六百三十九万三千円）他縣船によるもの百四十四万貫（一億六千八百四十八万円）計千四十六万九千貫（十一億二千四百八十七万三千円）で大体昨年と同量に見ている、然し昨年より隻數が約百隻多くなつているので實際は幾分これより水揚は多くなると豫想されている、また今年はかねて建造を急いでいた中型漁船の花形船四十五トン船が小名濱二隻江名五隻中の作三隻計十隻が參加するのでこれが活躍による〝サンマ景氣〟の再來はハマ全体の話題となつている、福島資材調整事務所の調査による今月別の出漁隻數並に漁獲豫想は次の通り

【九月】本縣船百四十一隻十万貫【十月】本縣船百八十五隻、百六十九万五千貫他縣船六隻六万貫【十一月】本縣船三百四十九隻三百十七万二千貫、他縣船百八隻五十二万二千貫【十二月】本縣船三百四十九隻三百二十六万五千貫、他縣船百八十九隻八十五万八千貫【一月】本縣船七十九万七千貫

四百九十四万八千九百五十円となつており市民稅調査委員區分は

【東部】馬目、柴田、金成齋藤、關、大塚【西部】石山、笹出、眞木、水竹、永野【北部】吉田、大野、金古花澤、新妻【中部】木村、小松、佐藤、酒井、柏原、諸橋、髙木、國井【西平窪三】（郡總合PTA會長）

本會議は大荒れか

委員長不信任問題險惡

市民稅及び縣民稅創を決定する臨時市會は十日午前九時から本會議を開き、委員會の經過を報告して可決することになるが、七日の市會で佐藤委員長を不信任した事がくすぶつているので、本會議では再び第一小學校の不良工事問題が取上げられ相當紛糾するものと見られている

根本收入役を再選

三百萬圓借入も可決

今度の市會に上提された市民稅賦課の件によれば

法定納稅義務者數七千三百二十九人、うち實納稅義務者數七千三百四人、市條例による稅除者數二百九十七人、法定免除者數二百九十五人、賦課總額五百四十九万六千七百五十円、うち均等割五十四万七千八百円、資力割

次の通り

【東部】馬目、柴田、金成齋藤、關、大塚【西部】石山、笹出、眞木、水竹、永野【北部】吉田、大野、金古花澤、新妻【中部】木村、小松、佐藤、酒井、柏原、

【北部】松本、關場、永野、江尻、鈴木

急施議案はこの十五日で任期滿了になる收入役根本爺利氏の再選と三百万円の一時借入金の二件だが何れも即刻可決した

勿來優勝

縣下消防野球大會は七日午後一時より郡山市に開催選手代表勿來チームが優勝した

△準決勝

髙田　6－4　郡山
勿來　1－0　保原

△決　勝

勿來　4－2　髙田

郡下農地委會議

十二日地方事務所

石城地方事務所では十　日午前十時半から全所會議室に管下町村の新農地委員會長を集め、郡協議會の役員を決定する

獲物は減る

列車取締り低調

平鐵道公安所では八日常磐線上り上野往き一二列車を原ノ町―平間に警察一齊取締りを行つた結果當日かつぎ屋連はさきに原ノ町驛で同じく一齊急襲を受けた後だけに殆どその姿は見えず的獲は僅か主食無主物三件（米十六キロ）不正乘車一件であつた

勾留理由開示

十日第三回開廷

平事件容疑者として身柄を平拘置所に收容されている折原義松、齊藤奉公兩氏の直接被害人として八日地裁平支部に於て勾留理由の開示の申請があつたので第三回の勾留理由開示を十日午前十時から開廷することになつた

市政懇談會あと仕末

（中）

鈴木傳明

（昨報）八日午前十時を期して全國一齊に行われた朝連、民青兩團體の解散命令の告知並びに所有財産と軌を一にして平市及び郡下一円に散在する兩團體の支部、分會、班に對しても市役所吏員及び地方事務所係官が夫々執行官として解散指定通知書の寫しを携え告知並びに接收を行おうとしたが多くの分會、班は上部機構の承諾なしには出來ないとか責任者が不在のため一存では出來ないとか、寫しでは信ずることが出來ない本文を見せろとか、また吾々は解散の理由を持たないとかの種種の理由のもと一旦はこれを拒否し悶着の憂いも生じたが、午後一時に到り肝心の本部及び支部そのものが强制的接收を行われてからはもつとも强便だつた内郷、湯本等を終に挫折、赤井分會の正午完了を手始めに好間、小名濱、四倉、植田、江名の各分會と石城支部の順で勿來分會を最後に午後六時頃平穩裡に全部接收を終了した

なお接收物件は支部の事務所の建物を始め机、椅子、書棚、書籍等が主なるもので中には公物、私物でもんだ上圖に看板のみの接收で引揚げた所さえあつた、また朝連内郷分會長朴鎭根氏は内郷町署で記者團と會見「石城支部だけの解散はあるも程度問題想していたが全國的に統一的解散命令が出たので已むなく解散することになつた、これは左翼團体撲滅の政治的謀略以外の何物でも無い」と語つていた

兩幹部追放

金進琴は逃走中

入日朝連、民青兩團体の解散に伴い朝連湯通支部長金進琴同常任委員金明福の兩氏は公職から追放されることになつた、なお金進琴氏は平事件の首謀者で目下逃走中であり、また金明福氏も平事件の首謀者として逮捕され近く公判に付せられることになつている

明治座炎上

平支部と八分會接收

台風被害千七十萬圓

平市内の實體調査終る

平市經濟課では台風被害調査ヨットを行つていたがこの程まとまつた、これによると（括弧内は減收豫想）

△水稻百六十六町（千三百三十八石）△大豆二十町（九十一石）△野菜二十八町（五万九千四百貫）△梨十三町（一千三万八千貫）

この減收見込額の價格は千七十四萬一千三百四十九円で意外にも莫大な被害であることが判つた

模型ヨット競技會

十日に繰上げ

二万二千円相當を盜んだ疑いがあり八日平地區署に捕つた

秋の運動會 迫る！

ゴム質優秀な運動靴 大量入荷

（黒ズック其の他）

よい靴を安く賣る店

三井デパート靴部

平三一八四

にんじん

AMPCが贈る秋の名作

第五回名畫鑑賞會九日夜十日夜二回會場 世界舘

フランス映畫 ジュリアン・デュヴィヴィエ監督

參取扱所 ヤマカ キクヤ 川久商店

明十日より開店致します

長い間皆樣に御不便をおかけ致しましたが

店内並に工場の電化設備を完了致し皆樣に御贔屓頂ける樣になりました

何卒今後共よろしく御引立願います

平市五丁目（電三四二）

開花亭 パン店

開店御知らせ

毎度御引立を蒙り有難く御禮申上げます

今回時代の要求に依り

伏見海苔店

平出張所を開店致しました

尚に倍し何卒御引立を御願申上げます

平出張所 平市驛前中央通電五六

（マサゴヤ洋品店隣り）

本店　常磐線湯本驛前　電一五四番

麻雀クラブ開店

明朗健全な麻雀クラブを八日より開店致しました

御家族や御婦人、學生さんもお氣輕に樂しめます。是非御遊びに御出下さい。特に初心の方にも解りやすくコーチ致します。

平市仲田町（元平廠雀クラブ隣）

滿貫荘

自動車船舶用 蓄電池 發電機

各種電動機 マグネット修理

平市大町三一

矢吹電機工業所

電話三五二一番

御進物には喜ばれる

セトモノを

洋食器は日本陶器 特約店

武田陶器店

平市一丁目　電二九番

婦人用晴雨兼用傘お忘れのお客樣は保管致しておりますから取りにおいで下さい

全區間同一の臨時列車による樂しい

◎關西廻遊旅行會員募集！

（京都―大阪―奈良―鳥ヶ浦―熱海四泊六日）

一、期日　九月二十九日　出發
　　十月四日　歸着
一、會費　平から六四七圓
一、人員　五〇〇名
一、申込　平交通㈱
一、滿員次第締切につきお早く御申込下さい

（主催）
水戸日本交通㈱
部管理公社

秋芳院

葬送の際は御多用中の處態々御會葬下され且御丁寧なる御香奠を賜り誠に有難く厚く御禮申上げます

尚は一々拜趨の上御禮申述ぶべき處略儀ながら紙上を以て御禮申上げます

昭和二十四年九月九日

平市田町
妻　秋山勝代
親戚總代　秋山一郎
友人總代　鈴木榮一

秋風に立つ

吉屋貞一

朝顔も日に日に小さく閉くようになつてそれも數少なく咲く頃になると、虫の聲も珍らしく、鈴虫の音は氣品に富むけれども、時どき聽くにふさわしい。むしろ氣安く耳に響くは、こうろぎの大衆歌であろうか。台風一過の跡は野や山の屑は上皮がところどころ禿げたように荒れている。目に付く畑の赤い唐辛ばかりでなく、洗い出された玉のようにトマトが秋の日を受けて光るもすがすがしい。

下葉の枯れた唐もろこしが實の無い穗を秋風の中に晒し今を盛りのきびの穗は金茶に染めて重く垂れながら、葉末を瞬ましくささやき、出たばかりの稻穗の小波は向うの梨畑まで續く。道傍の日向葵は今は先頃の勢は何處へやら、たどんかと思われる眞黑い實がうなだれて、しよんぼり沈んだ殘骸は暗い晩など『化け物の正体見たり枯れ尾花』というより化け物の正体見たり枯れた日向葵かも知れぬ。

梨棚の一隅は花畑で赤と黄の日照草が彩どつて、あちこちに雞頭がのび、一むらのススキを廻つて萩の花を添えているのでそのまま月見の草花を點出している。その中から先頃まで咄百合と白百合が一本づつまれに見るほど數多い花をつけて、美しさを競うを深くするのであろう。とんな木や草でも自生した姿に一番妙味が有るらしい。洪自誠の書いた菜根たんにこんな意味の言葉がある。『地位や名譽の、德望から來たものは野山の花のように自然にのびる事業から來たものは、鉢植えの花のようで、移り變りがあり勝ちである。若し權力で得たものは花瓶の花のようで、根がないからたよりないものだこの例えの當否はとに角何んといつても人工を加えぬ一本一草の雅趣が優れていることは事實であろうと思う。鉢植えの花とか盆栽なども自然の模型であつて、生花の世界も天地萬象を型どつたものと聞くが、人間が造つた美であるから、風流は形の上で可能であるけれども、『この道を行く人なしに秋の暮』というような情想には容易にたどり付けないと思う。

そんな閑想にふけりながら梨下に冠をただす、瓜田に靴を入れずとばかり、きびすをめぐらして夏井川のほとりに立つたのである。大雨の後でもあるが、濁つていても、流石に秋の水である。虫の音を乘せて流れている。鎌田の山にも秋色が染まり初めた。

きつぱり無い就職に
配炭公園一二百名あぶれ

十五日で終止符をうたれる配炭公園では總職員三百二十名中就職決定と見透しのついた者が百名程度で未だ二百二十名の職員が行き先きも定まらず就職口探しに大童、公園の就職斡旋委員會では足を棒にして市内並に各方面に新就職口を發見しようと努めた結果はどこでも人員が一杯で相手にされない儘つ子扱いの狀態【平公共職業安定所】では求職登錄者が二千名を數えられ求人は肉体勞働のみで女子は事務員の口がない【平勞働基準監督署】では過般首切りがあつて手一杯【石城地方事務所】では縣廳の出先機關として全縣下で三百名不足となつているが、內部の配置轉換で濟ます樣子であり技術者が不足しているが新規募集はしないということで地方事務所存廢問題も出ており不明【市役所】ここも人員一杯で市の失業對策として平第三中の整理工事のみで一日三十名豫算の處へ六十名の申込みあり收入は稅込みで百七十円から一百円となつている【四倉セメント】缺員なく新規採用はしない【日立製作所（日立工場）】ここも人員に不足はない

五十万圓の財物競賣
十一日、配炭公園のクラブ員に

十五日の配炭公園廢止日を控え、公園クラブ（三百二十名）では書籍二百六十冊、運動具、備品、レコード等總財產五十万円を十一日クラブ員に競賣するが書籍『風と共に去りぬ』三卷（ミッチル、シモン著）百八十円の安値で悲劇の中にももられしいニュースでもちきり

神谷村青年の體育大會　神谷村青年會では來る二十三日午前八時半から神谷小學校校庭に第三回青年體育大會を開催する、なお當日は柔道模範試合も實施する

〝義民の碑〟着工
工費廿万圓、鎌田山に

かねて計畫中であつた神谷村の農民組合志賀傳吉氏らは『義民の碑』をいよいよ建設にきめ同村字鎌田地內に約二十万円の經費をもつて九月中旬ころから着工することになつた

『義民の碑』は元文四年ころ佐藤武左衞門外九名が同村農民に殘した偉人でその偉業を永く傳えるために樹てるものである

齊藤局長に團体交渉
首切問題で

平石炭局職組では七日午前九時半から局長室に團体交渉を行い、局側から齊藤局長、多田總務部長、組合側から全國工連小島書記長、大阪委員長外執行委員等十名が參加『今

交通違反百十四件
平地區署で一齊取締る

平地區署では去る五日管內一齊に道路交通の取締を實施したが違反件數百十四件の多きにのぼつた

主な違反事項は自動車の定員外三十一件、自轉車無灯火二十四件、構造裝備不完全三十三件、自轉車二人乘十七件その他となつている

證據調べ終る
四人殺し午後の公判

高久村一家四人殺しの公判は七日午前に引續き午後一時から再開、實父大谷友好さんほか十五名の證固調べ及び檢事宛大谷被告の手記の朗讀があつた後先ず證固品しらべは當時大谷被告の家の長持から血に染つて出て來た白シャツ、地下足袋、軍手、サルマタ、紺背廣上着、乘馬ズボンが出され裁判長から『犯行當時の着衣に違いないか』との問に對し『間違いない』とあつさり認め、次いで實父大谷友好氏の欣完被告に對する供述調書の中に紺色の背廣は前に欣完に呉れてやつた、地下足袋は實兄虎三郎のもので欣完が殺した、其の日貰つた着くし十枚が皆全部些少であるが當つて八百七十円得を致しました

雨戸を破つた
運轉手を檢擧

赤井村大字赤井自動車運轉手木田利美（二六）は去月三十日夜十時頃炭鑛勤勞成會の自動車を運轉して平市內を通行中南町の雜貨商阿部助次郎さん（六〇）方のひさし雨戸硝子などを破損（損害約五百円）逃走したことが判り六日平市署に檢擧された

脚飛こと
ひよっと館

映画案内

十一日

新內流し彌太郎（黑川）は惡家老から密書を持ち使者に派立つ、ところが彼を五六人の武士と四、五名の百姓と小僧を連れた仇な女と怪しい旅人が追う、彼等は彌太郎の懷中にある密書を狙つている、彌太郎は女（邸內）にいつの間にか心が傾き女も彼に憑れる、遂に女に密書

映上時同

能本き美し

第一話生殖の驚異第二話處女の生理第三話性慾と戀愛第四話性慾の倫理第五話美しきかな本能

ラヂオ映畫作品

ウンカの被害
久の濱は減少

久の濱町末續方面に發生したウンカはその後消毒實施に依つて幾分減少の傾向を示し、組當効果を擧げたので更に藥劑散布を繼續して撲滅せしむべく計畫を進めている

現在のところ末續部落三十町歩、金ケ澤、久の濱、横內田名網等各部落二十町歩合計三十町歩の被害あるものと見られている

幸福の鎖出さぬと幸福

內郷町　菊地章二郎

幸福の鎖の件ですが本日私宛に送附されましたと前後して葡萄貨金五万円入手する事になり本日受領致し本當に幸福の鎖のお陰と思つて居ります

十二人に發送せず破りすてた場合は三日目（六日）明けると今度は氣が變り昇給する事になり今日其の任用令が出ました

世の皆さん幸福の鎖は十二人に出しても良く出さぬでも良い樣です即月（八月中）幸福の鎖と言うのが私の處に郵配になり此れも出さずに破りま

ひよっと飛脚

ラヂオ映畫作品

性のあらゆる問題に正しく知識を與える映畫

美しき本能

同時上映

金物一般

マルヘイ

平市銀座電一四

傳統と性能に輝く

三徳式籾摺機
ムサシ號籾摺機
三徳萬石米撰機
丸六式製粉機
丸宮式脫穀機
ホーデン式精米機
中野三陽式精麥機

代理店

正金商會支店

湯田商會

（橋土）町屋紺市平

外科 産婦人科

木村將義
木村寅次郎

入院隨意

木村病院

平市新川町一九（電一六四）

釜屋商店

平市五丁目

久　釜屋商店

電九・九九・九九九

精工舍の時計

常盤驛時計店

平一（電三三九）

ウマイ茶

暖やかに
背なかならべて
茶つみかな

平市大町電五三〇

茶舗　山登園

お知らせ

新消防法により今般官公衙、學校、工場、事業場、料飲店等は消火器を必ず備付けなければならなくなりました

日本一輕便な

手提噴消火器

を御備え下さい

（三箇入一箱六百五十圓）

平市新川町二九

笠井商會代理店　菊地商會

（電話四九九）

宇地家屋

宇地家具買物多

平市三十目